情報公開文書

2022 年 9 月 15 日作成

Ver.1.2

口腔癌における頸部リンパ節節外浸潤症例の免疫組織学的研究

1、研究の目的と意義

口腔扁平上皮癌の病理組織学的頸部リンパ節は、生命予後を決定する重要な因子の一つです。頸部リンパ節転移の節外浸潤を有する患者さんは、遠隔転移や局所・領域再発のリスクが高いことに加え、治療経過が好ましくないことが知られております。本研究では、節外浸潤を顕微鏡的に 2mm 以上と以下に分類し、治療成績と予後を検討します。また以前に我々が明らかにした上皮細胞接着分子である EpCAM（以下 EpCAM）の発現との関連性についても検討します。

これらが明らかになることで、より厳密に手術後の補助療法の必要性のある患者さんを選定し、より適切な治療を行えることが期待できます。

2、対象となる患者さん

本研究では、2004 年 1 月 8 日から 2021 年4月 12 日に長崎大学病院　口腔外科で口腔扁平上皮癌に対し頸部郭清術を受け、頸部リンパ節転移（節外浸潤なし、節外浸潤あり）のみられた患者さんを対象とします。

3、研究の方法

当院で症例を集めて、統一した項目の患者情報を収集し、治療方法、治療成績について検討します。

また手術で切除され、病理診断科に保存・管理されている切除標本を用いて、EpCAM の発現について免疫組織染色を行い、検討します。

4、研究に用いる情報

本研究は診療録より患者背景、術後経過・治療経過、術前・術後治療の有無、臨床検査結果、画像検査結果、病理検査結果を用いて行う研究です。

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2022 年１２月 31 日

6、外部への試料・情報の提供

該当なし。

7、研究実施体制

本研究は単施設です。

≪研究責任者≫

長崎大学病院　口腔外科　鳴瀬　智史

8.お問い合わせ先

長崎大学病院　口腔外科　鳴瀬　智史

〒852－8501　長崎市坂本１丁目７番１号

電話：095（819）7698　　FAX　095（819）7700

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課　095（819）7616

受付時間　　：月～金　　9：00～17：00（祝・祭日を除く）